

長建協発第192号
平成24年8月7日

会 員 各 位

社団法人 長崎県建設業協会
会 長 谷 村 隆 三
[公 印 省 略]

石綿含有断熱材を使用した煙突（工作物）の解体等作業における
石綿の飛散防止対策の徹底について

かねてより、本会業務の円滑な運営等につきましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

環境省では、平成23年6月から東日本大震災の被災地におけるアスベスト大気濃度調査を実施しており、これまでに、建築物のアスベスト除去工事において、集じん・排気装置の不具合等によると思われるアスベストの飛散事例を4件確認しております。

この度、工作物である石綿含有断熱材を使用した煙突の解体において、集じん・排気装置の吸引能力不足、あるいは集じん・排気装置の不具合が原因と推定されるアスベストの飛散事例が2件確認されました。

これらの事例によって、周辺環境への影響が生じたものではありませんが、同種の事態の発生により大気の汚染が生じることも懸念されるため、工作物の解体に関しても対策を更に徹底する必要があります。

つきましては、更なるアスベスト飛散防止の徹底について、全建を通じ同省水・大気環境局大気環境課長より別添のとおり通知がまいっておりますのでお知らせ申し上げます。